

しべつ

1983.10

No.200



好評だった秋鮭即売会/9月14日 (記事7P)

人口のうごき 世帯数2,212世帯(+11) 人口7,321人(+17) 男3,642人(+10) 女3,679人(+7)
(9月1日現在) ()内は前月比

面積 621.47平方キロメートル 位置 東経145度15分 北緯43度28分27秒 広ぼう 東西27キロメートル南北23キロメートル

地震に備える!!

教訓を生かそう 10月31日は 標津町防災の日

「標津町防災の日」は、昭和三年十月三十一日午後九時四十分頃雑貨商を営んでいた生駒商店より失火し、折からの強風にあおられて、標津市街地戸数一五六戸のうち三分の一にあたる中心街の五三戸を焼きつくしたという標津市街の大火をこれからの防災の上に生かそうと、昭和五十四年九月二十五日に制定されました。

標津町防災の日には、毎年さまざまな災害を想定して、町内各地で防災訓練を実施しています。

今年も「標津町総合防災訓練」を計画しておりますので、みなさんの積極的な参加をお願いします。

「災害」という言葉を聞いて、

あなたは何を思い浮かべますか。

昭和五十七年十一月に実施した総理府広報室の世論調査では、第一位―地震七七％、第二位―火災六六％、第三位―台風六〇％という結果でした。世界でも有数の地震国に住むわたしたちの当然の答えかもしれません。

さて、地震といえは怖いのが二次災害―地震の揺れが収まった後に起きる「火災」「津波」といった災害です。特に、去る五月に起きた「昭和五十八年日本海中部地震」では、日ごろ忘れかけていた「津波の恐ろしさ」を改めて知らされました。そこで十月三十一日の「標津町防災の日」にちなんで、地震の二次災害―特に「津波」にスポットを当ててみました。

地震のあとには

津波がやってくる

大きな地震のあと津波警報を聞いたので、自分の釣り船を流されないようにしようと思いクルマで海岸に行きました。五メートルも引き揚げておけばと船に手を掛けたとき、突然、海が盛り上がりつつ来るではありませんか。

んか。高い所へ必死で逃げて、命だけは助かりましたが、後を振り向くとそこには船ばかりかクルマも見えませんでした。これは五月の「日本海中部地震」で実際にあった話です。津波という言葉の意味だけでなく



その本当の恐ろしさを知っていれば、この人は船など引き揚げには行かなかったことでしょう。

「津波の特徴」

津波には、深い海から浅い海に進んでいく間に、波が次第に高くなっていくという性質があります。また、三陸海岸のような湾の入り組んだ所では、津波は非常に大きくなりやすいものです。

このように、沿岸での津波の高さは、海底の地形や湾の形によって複雑に変化します。また初めの波より、第二波、第三波のほうが大きな場合が多いなど津波の動きはたいへん予想しにくいものです。

この、まるで生き物のような津波から身を守るには、つね日ごろからその恐ろしさと特徴を頭に入れておき、決して津波を

甘くみないことです。特に海で働く人、海岸の近くに住んでいる人、海岸へ行く機会の多い人は、地域の特性をよく見極め、安全な避難場所を確認しておきましょう。

関東大震災以来、わたしたちは「地震だ―火を消せ」という教訓を持ち続けてきましたが、これからはこれに加えて「地震だ―津波がやってくる」という教訓を生かし続けたいものです。

地震は

最初の津波情報

地震が発生すると、気象庁は各地の地震の記録をもとに津波の状況を予報します。津波の予報は、地震発生後二十分以内に発表されることになっており、予想される津波の規模によ

「津波注意報」と「津波警報」に分けられます。

津波注意報は、数十センチメートル程度の津波が来そうなことを知らせるものです。また、津波警報は、二メートル程度以上の警戒を必要とする津波が予想される場合、その規模を「ツナミ」「オオツナミ」の二段階に分けて知らせるものです。

しかし、予報は地震が起きてから津波が海岸に到達するまでの時間差を利用して行われるため、この時すでに、津波は刻々と海岸へ向かっているのです。ですから地震の震源域（津波の波源域にあたる）が海岸に近い場合は、予報が発表される前にいきなり津波が襲って来ることもあります。過去の例を見ても早いものでは十分以内、中には約一分で襲ってきたものもありました。

ですから、わたしたちは津波予報をただ待っているのではなく地震をまず最初の津波情報と考えて行動することが大切なのではないでしょうか。



津波の被害を防ぐ 六つの心得

- ① 震度四程度以上の地震を感じたら、まず津波の用心。急いで海岸から離れて、高台の安全な場所まで避難しましょう。
- ② 震源地が遠い地震の場合、揺れぐあいはいずれほどでなくとも津波の押し寄せて来ることがあります。小さな地震だからといって、決して侮ってはいけません。
- ③ 昭和三十五年の「チリ地震津波」は、太平洋を越えて押し寄せて来ました。このように揺れを全く感じなくても津波だけ襲ってくる場合もあります。津波警報が発表されたら、危険区域の人は地震を感じなくてもすぐに避難してください。
- ④ 小さな津波も、海岸の地形によって突然大きな津波に変わることがあります。警報でなく注意報だからといっても、海岸での釣は危険です。
- ⑤ また、最初の波よりも二番目、三番目の波のほうが大きいことが多いので、津波警報が解除になるまで気をゆるめてはいけません。

けません。

⑥ 津波の情報は、デマに惑わされず、気象庁発表による正しいものを聞いてください。警報

地震に対する

家庭での心がまえ

大地震がもたらす災害にはどんなものがあるでしょうか——地割れ、津波、山崩れ、山津波しかし、いちばん発生の危険性が高いのは、何といっても「火災」ではないでしょうか。

大正十二年九月一日の関東大震災以来、わが国では、地震イ

や情報はラジオ、テレビ、広報車、または鐘、サイレンで伝達されます。

コール火災」といわれ続け、今ではだれもが地震の際の火の元に注意を払っているものと思われれます。しかし、次に挙げるような場合はどうでしょうか。

家人の留守中、電子ライターの上に家具が倒れ、その拍子にスイッチが作動し発火した——という事例が、実際「日本海中部地震」で報告されました。確かにこれは珍しい例で、そう数多く起こることではないでしょう。しかし、これを不可抗力と片付けてしまってもいいのでしょうか。

この場合、電子ライターに問題があるというよりは倒れた家具に問題があった——つまり、家具などが倒れないように、あらかじめ金具などを使って固定しておけばよかったです。

震度五、震度六の地震に襲われたとき、どうしたらいいか分



- 1、家屋や塀などを点検し、弱い部分を補強しておく。
- 2、家具などが倒れないように金具で固定したり、置き方を工夫する。
- 3、火を使う器具設備の点検と整備をする。また、火気の周りは整理整頓しておく。
- 4、消火器や消火用水を用意し、消火の方法を身につけておく。
- 5、救急医薬品を準備し、応急手当ての方法を身につけておく。
- 6、非常持ち出し品を準備しておく。
- 7、家族で防災について話し合い、避難場所や避難経路を確認しておく。
- 8、隣近所の人々と協力し合える信頼関係をつくっておく。

国鉄標準線を守ろう！

標準線存続期成沿線住民大会

国鉄標準線関係一市六町で構成している「国鉄標準線廃止反対期成会」では、九月十六日午前十時から中標津町役場において、国鉄標準線存続期成沿線住民大会を開催しました。大会には関係市町長、議会議員、各市町住民ら三百人が出席しました。

対運動を続けていることになり

さらに国鉄は、昭和五十七年十一月二十二日赤字を理由に、標準線を含む道内十四線の第二次廃止計画路線を、運輸大臣に申請したことにより、標準線廃止反対運動も新たな局面をむかえました。しかも、第二次廃止路線の選定は、全国一律基準によるもので、北海道の特殊性、地域性、将来性を全く無視したものであります。

いま、標準線は年間七十万人が利用しており、文字どおり地域の重要な交通機関であることは、まぎれもない事実であります。標準線は、標準―標茶、中

標準―原床を結び、百十六キロメートルの営業距離をもっています。標準線の沿線には、高校をはじめ各種の教育施設がありますから、通学、通勤に欠くことのできない重要な足であります。

かりに標準線が廃止になりま

すと、いままで国鉄に負うことの大きい貨物や旅客送が、トラック、バスといった交通機関に転換されることになりますから道路交通量の激増とともに、交通事故の多発が予想されます。こうしたことから、標準線の廃止については、町としても絶対反対の立場から、今後ともねばり強く運動をすすめていきます。

国鉄は、標準線廃止の前段作業として、昭和五十九年二月の国鉄ダイヤ改正に合せて、いま

国鉄が取扱っている、貨物、荷物の大巾な削減を計画しております。

こうした国鉄貨物、荷物輸送体制の合理化計画に反対する、「国鉄貨物、荷物廃止反対釧根住民集会」が、九月十八日午後二時から根室商工会館を会場に

根室、釧路管内の関係住民五百人が参加して行なわれました。

この貨物、荷物の大巾削減計画が実施されますと、根室地域においても経済活動に深刻な影

す。わたしたち一人ひとりが、自分の地域の問題として、これからの運動に積極的なご協力をお願いします。

標準線においては、町職員の公務出張等にはより積極的に、国鉄を利用してあります。みなさんにおかれましても、より積極的に国鉄の利用をお願いいたします。

国鉄貨物・荷物が廃止？

貨物・荷物廃止反対釧根住民集会

響を与えます。特に、標準線においては昭和五十四年十一月に貨物取扱いが廃止されていますが、さらに、現在根室標準線で取扱っている「荷物」が、出せなくなりま。この荷物の取扱いが廃止されますと、いわゆる宅急便に荷物の輸送をたのむことになり、送料も国鉄取扱いより高くなることは明白です。

町では、標準線の廃止反対と合せて、貨物、荷物の大巾削減に反対の運動を展開していきま

すので、みなさんのご協力をお願いいたします。

標準線 一口歴史

標準線は「根室国厚床付近より標準を経て北見国斜里に至る鉄道」と予定計画していた線路の一部区間として、昭和六年十二月に着工しました。厚床・西別間昭和八年十二月一日、西別・中標津間昭和九年十月一日、中標津・根室間昭和十二年十月三十日にそれぞれ営業が開始されています。

中標津・標茶間についても（建設当時は、標準線と称していた）昭和十二年十月三十日に全線開通し営業を開始しています。この日を標準線の誕生日としますと、今年十月三十日で満四十六歳を迎えることになりました。

標準線の建設工事は、厚床・根室標準間二百三拾万八千七百円、標茶・中標津間一百四拾八万五千三百円がかかっています。建設工事には、合資会社川村組、株式会社西村組が厚床・根室標準間、合資会社菱田組が標茶・中標津間と三社があたりました。



交通安全お願いします！ 中学生「第2回自転車 リレーキャラバン隊」

根室管内の中学生が自転車で根室―羅臼間を走り、住民に交通安全を訴える第二回交通安全リレーキャラバンが九月二十一日行なわれました。

これは、一チーム五人の中学生が、根室市と羅臼町を出発し

中標津町で合流するもので、約百五十kmを十九の区間に分け走りました。このうち標津町は五区間三十六km。川北中、薫別中、古多糠中、標津中の四校から三十名の中学生が参加しました。正午に羅臼町からバトンのヘルメットとタスキを受け取り、午後二時三十分の中標津町へタッチしました。

この間、役場前に立寄り、激励式が行なわれました。役場前には標津中学校の生徒全員、正田町交通安全推進協議会々長らが出向きました。激励式では、根室支庁長からの激励文が読まれ、教育長、正田会長らが「これを機会に、より一層交通安全に心がけてください」とあいさつしました。最後に標津中学校の細畑一義くんがキャラバン隊を代表して誓いの言葉を述べ激励式を終えました。

その後、プラスバンドの演奏に送られながら元気に役場前を出発しました。

産業振興

企業誘致のために

地域を取り巻く景気は、依然として低迷が続いています。町内の企業においてもこの影響を受けていますが、各企業とも自助努力を重ねています。これに對し、町としても積極的に企業振興のために援助施策を行なっています。

まず、本町の未活用の多くの資源の開発利用と、地場産業の育成、振興と企業誘致をしようとして「標津町地域産業振興推進委員会」が設置されています。委員には町内各団体、青年、婦人の代表者がなっており、地元の産物を生かした特産品の開発な

どについて話し合っています。また「産業経済団体連絡会議」では、農協、漁協、商工会、観光協会などの代表者が、それぞれの現状や課題について説明し意見を交換しています。

今年は、新たに「地域企業懇談会」が行なわれました。これは、標津町に進出（誘致）した企業を中心に、町の主な企業が直面している問題点、現状について話し合い、他地域に比べ、標津町は営業面でどのような不便があるかなど企業誘致の問題について活発に話し合われました。企業側からは、積極的な企業のPR、地元の消費や雇用等について把握してほしいなど町に對する要望もたくさん出されました。

町では、これらの会議を十分に活用して今後の企業振興、企業誘致に役立てています。

また、地元の産物を使った特産品の開発を行なう産業の振興を図ろうとさまざまな施策を行なっています。現在まで「秋アジ鍋セット」「サケ・ポーション」「土器につめたメフィン」などがあります。標津町の特産品開発は、他に先がけ研究、開発が

進んでおり、注目されています。今後は「秋鮭のまち」として全国的に知られたことから、薫別川のそ上、一本釣などの観光面、これを利用しての特産品のPRなどに力を入れ、ここから消費、雇用問題を解決し、標津町に活気をと大いに期待されています。町民のみならず、よいアイデアがありましたらお寄せください。

誘致及び進出企業一覧（昭和54年以降）

企 業 名	営 業 内 容	本社所在	誘致及び進出年
株 式 会 社 羽 根 標津配送センター	ハッポースチロール製函の販売	名 古 屋 市	昭和55年
根 室 食 品 株 式 会 社 標津工場	獣(牛)骨を原料とする家畜飼料の製造・販売	兵庫県赤穂市	昭和54年
三菱ダイヤディーゼル販売株式会社 標津営業所	漁業船舶用エンジンの販売及び修理	札 幌 市	昭和55年
株式会社 小 室 清 吉 商店 標津出張所	漁業資材の販売	神 奈 川 県 市 小 田 原 市	昭和55年
北 陸 製 網 株 式 会 社 標津工場	漁網・漁具・製造、販売	金 沢 市	昭和57年

シルバーパワー健在!!

―第11回標津町老人スポーツ大会―

今年で第十一回を数える「標津町老人スポーツ大会」が、去る九月十六日午前十時から、川北中学校グラウンドを会場に開催されました。

大会当日はあいにくの雲り空でしたが、町内各地から集まった選手はフアイトいっばいです。



開会式は、川北老人クラブ所属の大谷鉄雄さんが、かかげる聖火が入場、グラウンドを一周して聖火台に点火して始まりました。本村幸一副大会長が「日頃の練習の成果を十分に発揮し、クラブどうしの親睦を深めてください」とあいさつのあと、参加選手を代表して、北標津老人クラブの田中喜市さんが「スポーツマン精神にのつとり力いっばい頑張ります」と選手宣誓したあと、さっそく競技開始です。

競技は、七十メートル徒競走、ゴルフとゲートボールをミックスしたナイスショット、いつまでも仲よく、老人パワーでぶつこわせ、年令別リーグ、チーム対抗リレーなど十七種目のゲーム競技に元気いっばい汗を流し

ました。

この結果、前半まで青チーム（古多・薫別地区）が、他チームを大きくリードしていましたが、後半戦で他三チームの激しい追い上げにあい、結果黄チーム（川北・北標津地区）が青チームに三ポイントし、第十一回大会の優勝を勝ち取りました。この結果、黄チームは老人スポーツ大会史上初の三連覇という輝かしい記録を樹てました。

入院のお年寄

りに見舞品

敬老の日の九月十五日に標津病院に入院している六十五歳以上のお年寄りに見舞品が贈られました。

標津病院に入院中の患者は六十九名。そのうち五十二名が六十五歳以上のお年寄りです。こ

の日は「早く元気になってください」と小野町長から一人、ひとりに見舞品が手渡されました。標津町のお年寄りはもとより、中標津町や別海町、遠くは足寄町のお年寄りもあり、思わぬ贈り物に大喜びでした。

敬老もつき大会 双葉町内会

標津・双葉町内会（山崎光男会長）では、九月十五日の敬老の日に子ども餅つき大会が行われました。

「餅つき」と聞きますと「年の瀬」といった連想がうかびますが、最近では、餅つきをする家庭も少なくなり、臼と杵を使つての餅つきも、子どもたちには、めずらしいものとなつてきています。

この餅つきを子どもたちに楽しんでもらおうと、毎年敬老の日に「子ども餅つき大会」を実施しており、今年で九回目を数えました。

晴天に恵まれたこの日、会場の敬栄寺駐車場には、子どもた



ちや町内会の人百人が集まり、午前八時から四時間あまりかけて二百六十キロの餅をつきあげました。

つきあがった餅は、双葉町で菓子店を経営する渡辺忠孝さん夫妻の指導で、さっそく「あんこ餅」に仕上げていきます。最初はなれない手つきの子どもたちもだんだん上手にできるようになり、約二百個のあんこ餅をつくりあげました。

餅つきの終わったあとは、参加者全員で雑煮にしてつきたての餅を味わいました。また、出来あがった紅白のあんこ餅は、敬老記念品とともに双葉町内のお年寄りとどけられました。



今年で結婚五十年を迎えた方々を対象に「金婚を祝う会」が行なわれました。
今年金婚を迎えたのは四組、

いつまでもお幸せに!! 「金婚を祝う会」4組

佐藤行男・ミヨさん(薫別)
大塚東始郎・ハナヨさん(緑町)
井南仁三郎・ヨシノさん(東川北)
久保安晴・静江さん(西川北)
いづれも昭和八年に結婚された方々です。

祝う会は、九月十九日標津温泉ホテルを会場に行なわれました。当日は、入院中の佐藤夫妻を除き、三組が出席しました。会には、小野町長、菊地町議会議長、駒山町社会福祉協議会長らが出席しました。

まず、小野町長が「結婚五十年という輝かしい金婚を迎えられましたことに、町民ともどもお喜び申し上げます」と記念品を手渡し、つづいて菊地議長、駒山会長が祝辞を述べました。あいさつのあと、小野町長の乾杯で祝宴はいりました。

並べられた料理の前に、昔の苦労や笑い話などをし、楽しいひとときを過ごしました。宴会の途中では、鈴木貫太郎さん(川上町)の尺八と青木ミツエさん(川上町)の民謡が披露され熱心に聞きっていました。

宴会のあとは、それぞれ温泉につかり「お世話になりました」と仲良く自宅に帰りました。

「おいしい秋鮭をどうぞ」

好評だった即売会

標津漁業協同組合では、標津名産の秋さけを町内の人たちに少しでも安くおいしく食べてもらおうと、九月十四日に標津漁協と川北公民館前を会場に、秋さけ即売会を実施しました。

この秋さけ即売会では、市価より二・三割安いとあって、ひとりで五本、十本と買い求める人も多く、用意した秋鮭がまたたくまに売り切れるという人気でした。

このような秋鮭の即売会、これから定期的に実施して、おいしくて安い秋さけを提供していただきたいものです。

にぎわう

薫別川

今年も、薫別川にたくさんの方々がそ上しています。全国的に有名になったこともあって連日たくさんの方々がそ上の見学に訪れています。

薫別川付近には、昨年同様特産品の売店、食堂がたちならんでいます。

ヒグマにご用心!



秋ともなれば、ブドウやキノコなどの山の幸を求めて多くの人が山に入ります。

ところが、秋はまた、ヒグマにとつて冬ごもりを前にして、どん欲に食物をあさり歩く季節です。特に、今年は冷夏の影響でヒグマの食べものが不足しているのか、例年になく海岸地帯や人里まで食物を求めて出没しており、忠類で三頭、薫別海岸で一頭、崎無異で一頭が仕止められています。

幸いこれまでに、ヒグマに襲

われるといった事故は、発生していませんが、こうした事故を未然に防止するためにも、山に入るときは次のことを必ず守りましょう。

▼ 山に入るときは、地元の人
にヒグマの出没状況を確認し、
いないことを確認してから、
必ず二人以上で入ること。
▼ 山には、ヒグマの活動する
早朝や夕方には入らないこと。
▼ 「ヒグマ出没」など注意掲
示板を無視しないこと。

▼ 笛やラッパなどを持ち歩き
ときどき吹き鳴らすこと。

▼ 食べもの、釣り餌のサンマ
などのゴミは、ヒグマの餌に
なりやすいので、捨てずに持
ち帰ること。

ヒグマの姿や足跡などを見た
ときは直ちに引き返し、町役場
農林課や警察に知らせてくださ
い。



小さな善意が 大きな力に

—10月1日から赤い羽根共同募金—

日(土)

▼募金の使い方

一、施設整備に：

保育園や精神薄弱児施設、身体障害者施設、老人ホーム等での、入所者や利用者の安全確保や保健衛生、福祉サービスの向上を図るために。

二、地域福祉活動に：

社会福祉協議会、身障協、精養育成会、母子協、老人クラブ連合会など、福祉団体等への援助、協力など、福祉のまちづくり運動の活動費として。

▼標津町の昨年度募金総額

目 標 額 一、八〇、〇〇〇円

▼募金実績額 一、〇六、五五円

▼標津町の今年度目標額

目 標 額 一、八五、〇〇〇円

本町の社会福祉活動の発展と

生活しています。

「赤い羽根共同募金運動」は、

このような恵まれない境遇の人たちに、おたがいの助け合いの精神によって、あたたかい善意の手をさしのべようと、昭和二十二年から始められ、今年で三十七回目を迎えました。

▼実施期間

十月一日(土)～十二月三十一



共同募金

振興をより一層力強く支えていただけますよう、みなさんのあたたかいご支援ご協力をお願いします。

(北海道共同募金会根室支庁支会・標津町分会・☎212131)

国民年金コーナー

国民年金保養センター

「つるいグリーンパーク」

10月オープン

阿寒郡鶴居村に建築中であった、国民年金保養センターが完成、オープンすることになりました。

同センターは、国民年金の加入者、受給権者及びその家族、ならびに一般道民の皆さんに健全な保健休養の場を供するため設置されるものです。

施設内容は、客室が十三室五十八(最大五十八人)収容で、展望風呂、あわ風呂、打たせ湯などの温泉大浴場の外、大小宴会場、レストラン、多目的ホール、会議室、ゲームコーナー、スナック、日帰り広間などがあり、屋外にはゲートボール場が設けられます。

テニスコート、観賞池(夏は

ボート、冬はスケート)、バーベキュー広場、サイクリングコース、トリム広場、ゴーカートなどの「鶴居村運動広場」が隣接しており、一体のものとして利用できます。

また、特別天然記念物「タンチョウ」の飼づけが行われており、タンチョウの優雅な姿が真近に観られます。

オープンは十月八日(土)で、八日～十日の三日間は休憩客に無料開放し、宿泊は十一日から開始いたします。

利用料金は、被保険者大人は四七七〇円、一般は五三二〇円子供は、四二九〇円(泊二食)です。

申し込み、お問合わせは同センターへ。

灯油は正しい 取り扱いで!!

灯油は、家庭の暖房用燃料として取扱いが簡単ですが、保管や取り扱い方を誤まると大きな事故を引き起こす、非常に危険なものです。

そこで、家庭における灯油の保管と取り扱いについて、次の

点に注意してください。

●灯油は、火気を使用しない場所に保管すること。

●容器は、倒れやすい場所や、腐食する恐れのある場所には保管しないこと。

●容器のふたは、常にきちんと締めること。

●灯油ストーブのタンクに給油する時は、必ず火が消えたことを確認してから行なうこと。

●油量計に示されている一定量以上は給油しないこと。

●給油したあとのこぼれた灯油は完全にふきとること。

●ストーブの付近には、燃えやすいものを置かないこと。

●タンク給油中は容器の転倒に注意し、そばを離れないようにすること。

●ホームタンクを使用しているところでは、タンクの傾斜や油もれがないか調べ、使用する前に具合の悪いところは補修すること。

また、地盤の凍上や落雪にも気をつけ、これらによる被害を受けないように設置すること。

以上のことのほかに、ストーブの故障や分解掃除は、専門知識のある業者に依頼しましょう。

公営住宅入居者募集

町では、今年度建設の公営住宅入居者を募集しています。

●募集戸数 12戸

●団地名 新川上町団地

●構造 簡易耐火造平家建

●種別 2種3LDK

●面積 63・70㎡

●家賃月額 2万8千円程度

●入居時期 11月初旬

●入居資格

・入居申込時に、町内に住所または勤務先のあるもの。
・現在同居している親族がある者、または別居しているが



今後同居する親族（内縁関係および結婚予定者も含む）がある者。

・入居申込者および同居世帯員の前年一年間の所得金額から所得税法に定める扶養親族一人について二十九万円、さらに、老人扶養親族一人について六万円、障害者一人について二十三万円を控除し、十二で除した額が八万七千円以下の者。

●申込方法 申込書に給与証明書添えて、十月二十日まで役場財政課に提出してください。詳しくは、財政課管財係まで。

網走職業訓練校

入校者募集中

道立網走高等職業訓練校では入校希望者を募集しています。

◎訓練科目——建築科・農業機械整備科・溶接科・板金科

◎募集期間——高卒者、五十八年九月一日から同年十一月三十一日まで。

中卒者、五十八年十一月一日

から五十九年一月三十一日まで。転職者、五十八年十月一日から五十九年三月三十一日まで。

入校についてのお問い合わせは

道立網走高等職業訓練校（〒〇

九三 網走市大曲一丁目六番二

号 電話（五三）四三二七（一）ま

たは、根室公共職業安定所

（〒〇八七 根室市幸町一の八

電話（五三）三二一六（一）

一級・二級技能士

通信訓練生募集中

職業訓練校では、一級および二級技能士の通信訓練生を募集しています。訓練科目は一級は六科、二級は二十七科あります。訓練期間は一年間で申し込みはいつでもけっこうです。

なお、修了しますと技能検定の学科試験が免除されます。●受講の申し込み 受講案内、申込書を希望する方は七十円切手を同封のうえ、釧路総合高等職業訓練校までご連絡ください。

釧路市大曲毛南四丁目五番五十七号

電話（二五）五七八一一四

戸締り確認 みんなで防犯

秋風につれて、野山が紅葉するさわやかな季節がやってきました。野に、山に行楽の計画をたてている方も多いことでしょう。

しかし、この反面、こういった留守を狙う「あき単」や、油断を狙う「忍び込み」事務所（出店）「荒し」などが多くなります。

これを防止するためには錠をかけることが一番です。錠がつ

いていない玄関や窓があったらすぐに取り付けましょう。また「留守をするとき」「仕事が終わって帰るとき」「おやすみ前」には、もう一度戸締りを確かめてください。

ただいま

宅地分譲中!!

緑豊かな落ちついた住宅環境の町営望ヶ丘団地で、いま「個人住宅用地」（二三区画面積三八三㎡〜四四八㎡）を分譲しています。土地代金の三年以内の延納制度もあります。

購入希望の方は、町役場財政課管財係（電話二二二一・二二一三）内線一三六まで申し込みください。

証明手数料が 10月1日改正されました

区 分	単 位	現 行	改正額
身 分 に 関 する 証 明	1 枚	200	300
土 地 ・ 建 物 に 関 する 証 明	1筆1棟	200	300
(1筆1棟増すごとの加算)		100	100
営 業 又 は、 請 負 に 関 する 証 明	1 件	200	300
納 税 に 関 する 証 明	1税目	200	300
(1税目増すごとの加算)		100	100
住 所 又 は、 居 所 に 関 する 証 明	1 件	200	300
諸 資 格 に 関 する 証 明	1 件	200	300
法 人、 諸 団 体 に 関 する 証 明	1 件	200	300
被 災 害 に 関 する 証 明	1 件	200	200
各 種 届 出、 書 類 の 受 理 に 関 する 証 明	1 件	200	300
火 災、 海 難、 標 流 物 に 関 する 証 明	1 件	500	500
印 鑑 に 関 する 証 明	1 枚	200	200
住 民 票 の 写 の 手 数 料	1 枚	100	200
戸 籍 附 票 の 写 の 手 数 料	1 枚	100	200
そ の 他 の 諸 証 明	1 件	200	300

お誕生おめでとう

おなまえ	住 所	保護者
桜秋木畑西	町町町町町	雄彦之 浩 實
井山下中	町町町町町	幸由弘 浩 政
賢朋幸優珠	町町町町町	
太子志作美	町町町町町	
寿寿緑桜	町町町町町	

おくやみ申し上げます

おなまえ	住 所	年 令
辻佐北田木新井	町町町町町	20
彦静紀廣キ精俊	町町町町町	39
藤庄中村村上	町町町町町	46
智子之道ヨ二郎	町町町町町	56
住双桜西北栄ヶ丘	町町町町町	77
吉葉木標津町	町町町町町	20
住双桜西北栄ヶ丘	町町町町町	66

8月16日から9月15日までの届け出分です。

(敬称は略させていただきます。)

意による火災が多く発生しています。

「点検は 防火のはじまり しめくり」の全国統一標語を合言葉に、全道で火災予防運動を行います。

一人ひとりの注意で火事を防ぎ、焼死事故をなくしましょう。

●調査対象地区

新川上町、弥栄町、緑町、鳩ヶ丘町、双葉町、栄町及び川北旭町のそれぞれ一部の世帯

秋の火災予防運動
10月15日～31日

今年も暖房器具を使用する季節がやってきました。毎年このシーズンには、ストーブ・煙突の取り付け不備や使用上の不注意

▼茶志骨、上田勇太郎さんは全快祝を廃して社会福祉協議会へ

▼北標津、田中久子さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ

▼川北、新村善作さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ

▼川北、井上ハル子さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ

▼標津、聖友標津から活動資金として社会福祉協議会へ

小包郵便料金

重量	2キログラムまで	4キログラムまで	6キログラムまで
あて先			
第1地帯 市内	400円	520円	640円
第1地帯 その他	500円	660円	820円
第2地帯	650円	810円	970円
第3地帯	800円	960円	1,120円

「年金のお受け取りは」郵便局の自動受取りで

郵便局では、国民年金、厚生年金などのお受け取りに、便利な「自動受取り」の取扱いをしております。年金などが自動的にあなたの貯金口座に預け入れられますので大変便利です。便利でお得な郵便局の「自動受取り」をご利用ください。

小包郵便料金が改正

小包郵便料金の重量区分は、1kgごとに区分されていましたが、九月一日から改正されました。

長さ、幅、厚さの合計がメートルをこえるものは、五割増の料金となっていました。この改正で「割増料金」が廃止されました。

国鉄だより <No.13>

熟年夫婦の記念旅行にフルムーン
夫婦グリーンバス発売中。

国鉄全線1枚で2人分75,000円(7日間)と90,000円(10日間)の2種類発売致します。年齢がおふたり合せて88歳以上の方の特典です。

●お申込み、お問い合わせは●

根室標津駅2-2023・川北駅5-2038へ

電話局だより <No.26>

先方がお話し中のとき...

2・3分まってからかけなおしていますか。

イライラしながら続けてダイヤルしてもムダです。
3分ほどまってかけなおしましょう。

根室標津電報電話局

住宅統計調査にご協力を!!

— <調査日> —

10月1日現在

昭和五十八年住宅統計調査が十月一日現在で行なわれます。

この調査は、住宅の国勢調査といわれるもので全面的規模で行なわれます。昭和二十三年から五年ごとで今年で八回目を向えます。

調査の項目は、部屋の数、広さ、建設年度など我が国の住宅事情を把握するためのものとなっています。

調査の結果は行政管理庁がまとめ、国や道などで実施する住

宅建設計画をはじめ、都市計画地域開発計画などの基礎資料として利用されます。

調査は、町で委嘱した統計調査員が各戸に訪問し調査票への記入をお願いすることになっていますのでご協力をお願いします。なお、調査の対象となる地区は次のとおりです。

●調査対象地区

新川上町、弥栄町、緑町、鳩ヶ丘町、双葉町、栄町及び川北旭町のそれぞれ一部の世帯

秋の火災予防運動
10月15日～31日

今年も暖房器具を使用する季節がやってきました。毎年このシーズンには、ストーブ・煙突の取り付け不備や使用上の不注意

寄付 ありがとうございます

大口の寄付・二件

●標津内商店さん

50万円

●尾崎ヤエさん(札幌市)

50万円

両氏は、標津町文化スポーツ施設建設基金と社会福祉協議会へ大口の寄付をしました。

▼(宗)世界救世教釧路布教所交通安全キヤリティー・キャンペーン実行委員会(会長・村居由造)さんは交通遺児救済に役立てて寄付しました。

▼茶志骨、上田勇太郎さんは全快祝を廃して社会福祉協議会へ

▼北標津、田中久子さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ

▼川北、新村善作さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ

▼川北、井上ハル子さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ

▼標津、聖友標津から活動資金として社会福祉協議会へ